

JOKER

DESIGN PRODUCTION

I&II型→IV型コンバート ハーネスKIT編

問 >> ジョーカーデザインプロダクション
☎ 072-258-6066 www.kirifuda.net



ハイビーム時にハイ&ロー同時点灯はもちろんのこと、車検時に対策が必要な「ハイビームインジケータークャンセラー」もハーネスキットに含まれる。取り付け説明書も丁寧で悩む要素は皆無。



採用されるカプラーはノーマルと同じく防水仕上げ。配線図とのにらめっこやギボシ処理といった煩わしい作業から解放されるだけでなく、接触不良などのトラブルも打破するアイテムだ。

「ヘッドライト移設ハーネスKIT」

(I/II/III(ハロゲン)→IV型LED)

2万円(税別)

[KIT内容]

移設ハーネス本体(リレー、電源ライン、防水コネクタ、保護ヒューズ、アース電子)、ハイビームインジケータークャンセラー回路、専用アダプタコネクタ、取付説明書

[※ご自身で用意するパーツ]

IV型純正LEDヘッドライト、LEDコントローラー、ヘッドライトコード、ハイビーム用バルブ、車幅灯用バルブ



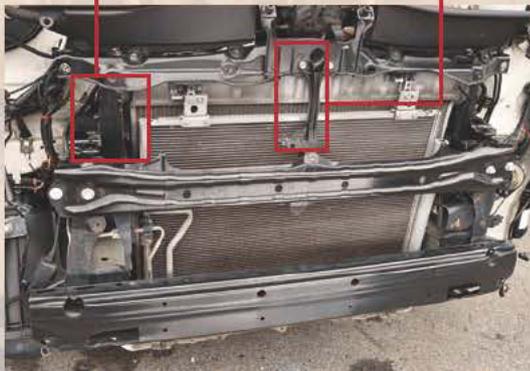
移設の際に複雑な配線を まとめたハーネスKIT登場!!

I&II型→IV型フェイスチェンジで 注意するのはココ!!

ラジエーター横に位置するフロントバンパーリテーナーにはヘッドライトユニットを支えるブラケットが与えられている。他の固定部分のみでも問題なく使用することが可能なので、取り外しての対応が可能。



ボンネットロックサポートブレスやフロントフロアクロスメンバーリンホースメントは、ボルト位置などが細かく異なる。パーツ代出費を抑えるなら無視することも可能だ。



ディーゼル車の 対策もバッチリ



「サブラジエーター移設キット」
1万円(税別)

延長パイプと専用ステーで、IV型化の際に干渉するサブラジエーターをイージに移設可能としたキット。ボディ無加工はもちろんのこと、作業時に必要なホースバンドまで一式揃えられているのが◎。



熱量が大きいディーゼルエンジンのみ存在するサブラジエーターは、ナローでのIV型化けで干渉が避けられないため位置変更が必須。移設キットで楽に対処はできるが、それでも純正フォグ採用は不可能だ。



吸気パイプがフォグユニット背後などと干渉しやすいクローナーボックス回り。確実性を求めるならIV型用を購入したいが、安さ重視で仕上げていく場合はバーナーなどで干渉部分を整形しよう。



フロントバンパーの両サイドを位置決めして支えるサイドサポートはIV型用が必要。パーツ価格も安く、ボルトオンで交換可能なので、ここはケチることなくIV型用をゲットしておくべし。

トラブルフリーを実現する DIY派必見サポートアイテム

IV型化けするにあたって、高価でもぜひ導入したいのがLEDヘッドライト。ただ、I & II型のハロゲン車でLEDヘッドをモノにしようとした際にもっとも悩ましいのは、カプラー違いだけでなく、電源線本数までも異なる配線加工作業なのだ。

そこで、トラブルフリーの確実な作業を可能とする注目サポートアイテムがジョーカーデザインプロダクションの「ヘッドライト移設ハーネスキット」。コイツはLEDヘッドライトを正常点灯させるだけでなく、面倒でありながら接触不良不安の残るギボシ処理といった加工からも解放してくれるカプラーオン仕様。まさにIV型化けにおいて縁の下力持ちといっても過言じゃない存在なのだ。

なお、今回はDIY派のヒントとなるように、すでにIV型化を多数手がけてきたノウハウをもとに注意必至のポイントをアドバイスしてもらったぞ。迅速確実な作業を可能とするハーネスキットとのコンビネーションで、愛車のI & II型フェイスにLEDヘッドライトをブチ込め〜!!